

議会報告会実施報告書

開催日時	平成28年11月29日(火) 13時30分～14時40分		
開催場所	ゆとろ	出席者	1名
出席議員	後藤議長・山田議運副委員長・稲村議員・佐藤議員		
◎後藤議長開会			
◎後藤議長挨拶			
<p>○本日は、お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。今回は、夢の国幼稚園の父母の役員さんとの懇談ですが、皆さんお忙しいようで、出席できなかった方が多いようですが、第8回議会報告会を開催させていただきます。議会報告会は、3年ほど前から、年2回開催しており、議会の報告や地域の方や各団体の方から、町や議会への要望や考えをお聞きし、議会として何ができるのかを考え、参考にさせていただきたいということで開催しているのが、この報告会であります。今までは、各町内会長や住民の代表者の方、各団体の方から、地域の要望などをお聞きし、役場の部局と協議しながら改善を行ってきたり、また、議会から1つのテーマを設け、ご意見をいただく中、例えば、議員定数などについて、お考えをいただき、議会としてどうするのかの判断材料にさせていただいたり、そのような趣旨でこれまで7回開催させていただきました。今回は、議会運営委員会の色々な考えがあり、子育て真っ最中の皆さんにお越しいただいて、今、町長が掲げております4本の柱の一つに、他の自治体と差別化を図る教育を進め、子育て環境や教育環境などを整え、当別に移り住み、当別で教育を受けさせたい、そういう魅力ある環境を作り、人口減少に歯止めをかけたいということで、町としても進めているところであります。その一環として、この報告会も子育てをされている皆さんからの意見を直接お聞きし、議会として今後どのように取り組むのかということの指針にさせていただいたり、あるいは、議員個々が、一般質問や町長部局への働きかけの参考にさせていただきたいということで、今日お集まりをいただきました。本日は、人数が少なく、アットホームな感覚でお話しができるのかなと思います。あまり拘り定規にならずに進めたいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p>			
◎議会報告会、各定例会・臨時議会、議会改革の取組み、町の子育て施策の取組み(平成28年度予算)について報告			
山田議運副委員長、稲村議員、佐藤議員説明			
◎質疑			
○(町民) コミュニティ・スクールとは何か。			
○(議会) 地域と学校が一体となり、学校の運営や放課後の教育などに協力し、地域の力で、子どもを育てていこうということである。補足があれば、お願ひする。			
○(町民) 学校運営協議会というものを作り、校長から学校運営の方針などを示さ			

れ、それに対して承認をするという流れになる。全く新しいことが始まるというよりは、それぞれの方が、それぞれの立場で学校に携わっているものを一つにまとめて、学校と地域の中で、しっかり話し合いを行い、どのような学校にしていくのかを考える場所を作るということである。当別の場合は、小中一貫が来年度から分離型で段階的に始まるが、通常は小学校と中学校は別々であるが、最終的に一緒になる予定であるので、その協議会は、一つにまとめられるようになると思う。

○（議会） 戦後教育が始まり、一頃までは良かったが、見直され、その大きな一つのきっかけとなったのが、いわゆるゆとり教育が本当に良かったのかということである。学校を取り巻く環境が好転しなかった。子どもたちの学力は今はそれなりに回復してきてはいるが、何が問題かという、学校の教育力、家庭の教育力、地域の教育力に期待するところが多いが、それが思うような改善が見られない。それで、基本的には変わらないが、3者の少ないところの教育力をどう高めるか。それをするためには、今までの学校経営だけではできない。より地域、より家庭の中に、どうそれを進めていくのか。その一つの方法が、コミュニティ・スクールであると思っている。報告会を始める前に、父母会の総会がないという話があったが、夢の国は私立であるので、教育理念があり、教育目標ができ、日々先生たちが色々な手法を使い教えていくという形であると思うが、そこに父母の考え方や地域の考え方が入っているのか。

○（町民） 父母の中には、要望を聞いてもらいたいと思っている人はいると思うが、今は、あまり意見などを言う機会はないと思う。

○（議会） 私立なので、町自体も教育内容についての意見は言いづらいが、例えば、実際に子どもを通わせている父母に思うところがあるのであれば、夢の国と話し合いをするとか、お母さんたちは、夢の国に対して、こうしてもらいたいという意見や要望があると思うが、役員会では、そのようなことを話す場面はあるのか。

○（町民） 今までの役員会では、そのような場面はなかったと思う。

○（議会） 実際はどうなのか。意見や要望を父母会で話し、問題意識を持ってもらい、園と保護者が共に改善をしたり、お互いをより高め合っていくような組織になることが大切であると思う。

○（議会） 他のお母さんたちと話したときに、要望などはないのか。

○（町民） 今のところ、要望や苦情を聞いたことはない。

○（議会） 金沢のような環境に憧れ、移住してきた方にとっては、夢の国は衝撃的なようで、「札幌市内でもここまで管理された保育園はない。」と色々と管理が厳しいと言う方もいる。もっと泥だらけで遊ばせたいとか考えている方は、月形に行っている。スウェーデンヒルズの方でも、あのような環境に憧れて来た方は、「幼稚園はこんな感じなの。」とがっかりされたと直接ではないが聞いたことがある。先生同士の連携が、なかなか上手くとれていないように感じることもある。例えば、朝、子どもがどうだったと先生に話しても担任に伝わっていなかったり、先生によってもその日あったことを話してくれる先生と全然話してくれない先生もいる。そのようなことが何回か積み重なってくると、だんだん「おや、おや。」となってくるのかなと思う。個別の人間関係とかもあるので、それが全てではないとは思うが。

○（議会） 他の幼稚園は、見たことがあるか。

○（町民） ない。

○（議会） たまたま今月初めに、恵庭にある幼稚園を見に行ったら、幼児期は遊びの中から色々なことを学ぶ。その遊びというのは、「これをやったらだめ。あれをやったらだめ。」ということでは遊べない。恵庭の幼稚園が凄かったのは、1時間とか1時間半の間は、子どもにやりたいことをさせる。また、園の中に豚や鶏がいて、子どもたちは餌をあげ、生き物を飼うということを知り、命の尊さを学んで、「この豚は、あと何ヶ月したら、お肉として自分たちが食べるんだよ。」という話しまでする。鶏が卵を産んだら、子どもたちがとりに行き、それが自分たちの給食に出てくる。このようなことを体験する中、遊んでいる中で色々なことを学ぶ。命や物の大切さや友達との関わりかたとかも遊びを通して体験していると思う。

○（議会） 今、当別には幼稚園は1つしかなく、例えば、2つ幼稚園があって選べるということであれば、保護者も良いと思うが、そうではない。

○（町民） 一部、札幌などに通う方もいるとは聞くが、当別に生まれれば、自然と当別に通わせる。今は、特に不満を感じてはいないが、保護者の中には、不満を感じている人もいるかもしれない。保護者から意見や要望を言える場面があると良いと思う。また、私立でも、町が方針や運営などに関われるようにして、何かあったら改善できるような仕組みになっていったら、保護者や子どもにとっては良いと思う。今、当別町に住んでいる保護者や子どもにとって、子育てをする良い環境にならないと他から人は来ないと思う。

○（議会） 子どもが保育園や幼稚園に通っている状態で転居でもしない限り、他との比較ができない。町立の頃を知っている方からは色々聞く。幼稚園は、夢の国しか知らないのだから、それなりであると思っている。

○（議会） 恵庭の幼稚園を見たり、孫の通う幼稚園のことを聞くので、比較してみると違いというのが見える。その改善を議会から言うのではなく、父母の中で話し、議会に来るなどしてもらいたい。

◎議員報酬について

○（町民） テレビを見ると国会議員は、たくさんお金を貰っているように思うが、当別町の議員は。

○（議会） 当別町の議員報酬は、月額 24 万円であり、全道の町村議会の中では一番高い。他の町村は、16 万円から 24 万円くらいの間で、当別町より 3,000 円低いところや 5,000 円低いところが多い。他の議会と比較し、当別町の議員は熱心で、自分が所属していない委員会にもほとんどの議員が傍聴しに来る。全道一高い議員報酬ではあるが、議員個々の取り組みなども考えると、一生懸命やってもらっているのかなと思う。住民の方の中には、「定数がこれだけ減ったから、報酬を上げてもいいのではないか。」という話もある。国会議員がいて、県議会議員・道議会議員がいて、市議会議員がいて、町村議会議員がいる。報酬は、段違いで一番低い。全道一高い金額であるが、どのように感じるか。

○（町民） 今話を聞くと高いとは思わない。

◎政務活動費について

- (町民) 少し前にテレビや新聞で、どこかの議員が、領収書の金額を一桁増やしたことが見つかって、議員を辞めたが、当別町ではないと思うが、どうか。
- (議会) 当別町の政務活動費は、今は月1万円で年間12万円である。制度を作ったときから、1円以上の領収書を全部出し、当然飲食には使えない。もともとは先払いで12万円貰い、その後、領収書を出していたが、数年前に一部の議員が、「出された領収書のこれは該当しないから返還して下さい。」と伝えたところ、返還されなかった。結果的には、ずっと遅れて返還されたが、先に渡すのは辞め、後払いにした。先に領収書を出し、「該当する。該当しない。」をチェックし、その後、該当するお金を渡すことにしたので、他の県とか市とかで報道されているような自分の懐に入れるとか、領収書を偽造してそのお金を飲食に使うということは全くない。
- (町民) 皆さん、12万円は使っているのか。
- (議会) 東京近辺の研修に2泊3日で行ったとしたら、飛行機代とホテル代と移動の交通費、研修費がかかるところもあるので、すぐに5万円、6万円はいく。結果的に余ることはある。
- (議会) 該当する経費が決まっているから、他に色々かかっているが、それには出すことはできない。
- (議会) 例えば、11万円を旅費などに使ってしまい、さらに受けたい研修があった場合は、残っているお金に自腹で上乗せして研修を受けることもある。
- (議会) 昨年度は、15人の議員全員分で、予算が165万円あり、そのうち28万円は使わなかった。改選期であったため、11ヶ月分の政務活動費であった。

◎公園の遊具や水遊び場について

- (議会) 子育てをする環境で、要望などあれば、お聞きしたい。
- (町民) 新しい遊具のある公園や水遊びができる公園が近くにあるといいと思う。また、小児科があったらいいと思う。
- (議会) 病院は、小児科がないのと産婦人科がない。妊娠され、母子手帳を貰ってからは、保健課で手厚くケアしている。そういう意味では、安心なのかなと思うが、いざ臨月になり、病院に行くとなれば、旦那がいたらいいが、1歳や2歳の子もいて、第2子目や第3子目となると難しいところもある。病院を持って来るとするのは難しいが、そのようなことも含め色々要望があると思う。幼稚園の役員会などで、今日来ることができなかつた方に、「議会と話したときに、要望があったら、出して下さい。」と話していたことを伝えてもらい、それをとりまとめ、何らかの良い方法を一緒に考えることもできる。公園については、太美にゆうゆう公園や水遊びができるあいあい公園があり、子どもたちを夏に遊ばせるには環境がいい。前は、阿蘇公園に水が流れる場所があり、そこで水遊びをしていたが、今は水が流せない。阿蘇公園の遊具もほとんど遊べない状況である。
- (町民) 長い滑り台や雲梯など色々あると親と子どもが遊びに行くと思う。
- (議会) 前は、結構遊んでいた子がいたが、最近は見ない。
- (議会) 阿蘇公園は、夏場、篠路近辺からJRで来て、低学年の遠足コースにも

なっていた。他所から来た人たちは、広い公園はあるけど、何この遊具という感じはあると思う。そうすると、他所から来た人も満足して、「当別に来て良かった。」とは思えない。住民の方からすると、遊具を変えてほしいという要望は高いと思う。

○（議会） もう一度、水を入れることはできないのか。

○（議会） 漏水しているようである。最初は良かったが、大掛かり過ぎる。もう少しコンパクトに、5メートルとか、8メートルくらいの円形にして、そこで水遊びができる施設があれば良いと思う。幼児でも水遊びできるようなものがあれば良い。広いエリアで水を流すのは、管理上、難しいと思う。

○（議会） 先程の恵庭の幼稚園だと、夏に園庭の真ん中に穴をあけ、そこにビニールシートがあって、水を入れて池にして、皆で水遊びをしている。

○（議会） 子育てしている親や子に「当別って、このようなことができていいな。」と感じてもらえないと、当別で子育てしようとはならない。

○（議会） 先程説明した医療費の助成は、お母さんたちは知っているのか。

○（町民） 妻は、知っていた。

○（議会） 町の広報を読んだり、お母さんたちは横の情報網もあるので知っているのかなと思う。送迎の時に、バスがどこまで来ているのかはわかるのか。

○（町民） そこまでは、わからない。

○（議会） バスは、何時くらいに着くということだけである。

○（議会） ITをもっと使うことも大切になってくると思う。東京都庁の下に、あの近辺に住んでいる人や都庁に勤務している人が子どもを預ける保育所があり、皆さん電車で通うので、通勤・通学するときに如何に荷物を減らすかまで配慮した保育所がある。そこは、常に、お母さんが携帯電話で子どもの様子が見られる。そして、病気になっても預けられる。そこまではいらないにしても、安心して子どもを預けられる仕組みを、できれば考えたいと思う。今後も色々と情報交換する中で、「こういうことできませんか。」とか「こういう要望が多いんです。」とか聞かせていただくと議会としては、色々と対応できると思う。幼児教育や就学前の教育を向上させ、尚且つ、本当に良いものができたら、当別で子育てしたいということに繋がっていくと思う。

○（議会） 今日、小中一貫教育の説明があるが、案内はあったか。

○（町民） 私は、見ていない。

○（議会） 来年からということになれば、今の年長さんに関係がある。小中一貫にもうすぐなるということであれば幼稚園に浸透させる必要があると思う。

◎除排雪について

○（町民） 夢の国の前の道路は、道幅が狭く、幼稚園のバスが何回も出入りしたり、保護者の送迎もあるので、どこにでもある問題であるとは思いますが、除雪のときに道幅を広くしたり、こまめに排雪してくれたらと思う。

○（議会） あそこは私立の幼稚園であるから、なかなか難しい部分がある。ただ、学校は公共の施設で、今の夢の国幼稚園については、建物は公共であるが、運営は私立だから、どのようにできるかというのはあるが、いずれにしても当別に住んでいる

幼児の安全を守るのは町の役割かなと思うので、その点はしっかり建設課か町長、副町長に言って、周辺の除雪をしっかりと事故のないように、あるいは、送迎を安全にできるようにということは、要望しておく。

◎後藤議長挨拶

○ 予定時間を10分過ぎてしまいましたが、以上で議会報告会を終わらせていただきます。本当にどうもありがとうございました。